

第五回日中哲学フォーラム  
 思索と対話による日中交流の深化  
 —— 境界を架橋する哲学の役割 ——

主催：中国社会科学院哲学研究所、日本哲学会、立命館大学人文科学研究所

協賛：中華日本哲学会

2017年9月9-10日

立命館大学 衣笠キャンパス 学而館

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

9月9日 (土)

9:30-9:45	<b>開幕式</b> 学而館 403 教室 (通訳を入れて5分間ずつ)	司会者： 王青・ 出口康夫 通訳：葛奇 蹊・仲玉花	ご挨拶： 日本哲学会会長挨拶：加藤泰史 中国社会科学院哲学研究所副所長挨拶：崔唯航
9:45-10:00	<b>写真撮影</b>		
10:00-10:45	<b>基調講演 403 教室</b> (講演 30 分間、通訳を入れてコメント 15 分間、以下同様)	司会者： 出口康夫・ 張志強 通訳：葛奇 蹊・仲玉花	加藤泰史 (一橋大学)：文化と翻訳、あるいは文化の 翻訳：翻訳をめぐる和辻とヘルダー・中間報告 コメント：崔唯航
10:45-11:30	<b>基調講演</b>		崔唯航 (中国社会科学院哲学研究所副所長)：文明対 話与中国哲学话语体系的建构问题 ( Dialogue of Civilizations and the Construction of the Discourse System of Chinese Philosophy ) コメント：納富信留
11:30-12:15	<b>基調講演</b>		清水正之 (聖学院大学)：思想史研究と「関係の倫理 学」再考 コメント：王青
12:15-13:00	<b>討 論</b>		
13:00-14:00	<b>昼 食</b>		
14:00-18:50	<b>分科会</b>		<b>【第一分科会】学而館 307 教室</b> 「日中思想の伝統の再解釈と現代問題への接続」 (その一) <b>【第二分科会】学而館 308 教室</b> 「哲学は閉塞する世界をどう導くか： アイデンティティの危機と寛容と融和の可能性」 (その一) <b>【若手分科会】学而館 309 教室</b> (その一)
19:00-	<b>夕食会 (レセプション・パーティ)</b>		カフェ・ロッソ (諒友館地下)

**【第一分科会】 14:00-18:50 307 教室**

「日中思想の伝統の再解釈と現代問題への接続」 (その一)

(司会) : 王青・加藤泰史 (通訳) : 葛奇咲

(発表 25 分間, 通訳を入れてコメント 15 分間)

14:00-14:40	王青	日本語	近世日本における徳治主義思想について：芦東山『無刑録』の再評価をめぐって コメント：寄川条路
14:40-15:20	杉田聡	日本語	福沢諭吉と中国：福沢の帝国主義思想 コメント：賀雷
15:20-16:00	賀雷	中国語	福沢諭吉の政治思想における王権思想についての小論 コメント：杉田聡
16:00-16:40	寄川条路	日本語	東山魁夷：日本と中国の芸術文化論 コメント：王青
<b>16:40-16:50</b>	<b>休 憩</b>		
16:50-17:30	徐金鳳	日本語	偶然の作った「悪人」：吉田修一の「悪人」について コメント：大倉茂
17:30-18:10	大倉茂	日本語	三木とカッシーラーの合流点：『構想力の論理』と『シンボル形式の哲学』の比較を巡って コメント：徐金鳳
<b>18:10-18:50</b>	<b>討 論</b>		

**【第二分科会】 14:00-18:50 308 教室**

「哲学は閉塞する世界をどう導くか：アイデンティティの危機と寛容と融和の可能性」 (その一)

(司会) : Akiko Frischhut・王歌 (通訳) 休憩前：仲玉花 休憩後：張琳

(発表 25 分間, 通訳を入れてコメント 15 分間)

14:00-14:40	竹花洋佑	日本語	歴史哲学における現在性と非現在性：『懺悔道としての哲学』における田辺元の「歴史主義」の思想 コメント：崔唯航
14:40-15:20	王齐	英語	Strangeness, Prejudice and Understanding: A Hermeneutical Investigation into the Jesuit Mission to China in the 16 <sup>th</sup> and 17 <sup>th</sup> Century コメント：神山和好
15:20-16:00	神山和好	英語	Abstract Man: Model, Examples and Foundations コメント：陈德中
<b>16:00-16:40</b>	<b>討 論</b>		
<b>16:40-16:50</b>	<b>休 憩</b>		
16:50-17:30	陈德中	英語	Hobbes, Locke and Two Conceptions of Modern State コメント：森岡正博
17:30-18:10	森岡正博	英語	Philosophy of Life in Contemporary Society コメント：陈德中
<b>18:10-18:50</b>	<b>討 論</b>		

**【若手分科会】（その一） 14:00-18:50 309 教室**

（司会）：顧春・河野哲也

（発表 25 分間，コメント 15 分間）

14:00-14:40	張琳	日本語	「社会改造」と「文化主義」の間：土田杏村『文化主義原論』（1921）と東アジアの1920年代 コメント：岩内章太郎
14:40-15:20	岩内章太郎	英語	Mission of Philosophy: Dynamics of Life and Spirit According to Max Scheler コメント：張琳
15:20-16:00	顧春	日本語	『万国公法』における「民主」の翻訳及び中日民主政治への影響 コメント：寺田俊郎
16:00-16:40	丸山文隆	英語	Heidegger on Freedom: An Interpretation of Resoluteness コメント：顧春
<b>16:40-16:50</b>	<b>休 憩</b>		
16:50-17:30	仲玉花	日本語	梁啓超の翻訳活動について：1900年前後の翻訳活動を中心に コメント：槇野沙央理
17:30-18:10	槇野沙央理	英語	Wittgenstein: Philosophy as Movements of Thought コメント：仲玉花
<b>18:10-18:50</b>	<b>討 論</b>		

**9月10日（日）**

9:30-10:15	基調講演 403 教室 （講演 30 分間，通訳を入れてコメント 15 分、以下同様）	司会者： 陳霞・ 伊勢俊彦 通訳：張琳	上原麻有子（京都大学）：Takahashi Fumi – A Woman Philosopher’s Stand Against “Onna Daigaku” Education コメント：王齊
10:15-11:00	基調講演 403 教室		出口康夫（京都大学）：Late Nishida and Dialetheism コメント：吳光輝
11:00-13:00	分科会	<b>【第一分科会】 307 教室</b> 「日中思想の伝統の再解釈と現代問題への接続」（その二・前半） <b>【第二分科会】 308 教室</b> 「哲学は閉塞する世界をどう導くか：アイデンティティの危機と寛容と融和の可能性」（その二・前半） <b>【若手分科会】 309 教室</b> （その二・前半）	
<b>13:00-14:00</b>	<b>昼 食</b>		
14:00-16:40	分科会	<b>【第一分科会】 307 教室</b> 「日中思想の伝統の再解釈と現代問題への接続」（その二・後半） <b>【第二分科会】 308 教室</b> 「哲学は閉塞する世界をどう導くか：アイデンティティの危機と寛容と融和の可能性」（その二・後半） <b>【若手分科会】 309 教室</b> （その二・後半）	

16:40-18:40	総合討論 403 教室	司会者：上原麻有子・王青 通訳：葛奇蹊・仲玉花・張琳 各分科会の司会者が 10 分ずつまとめてから、総合討論に入る。
18:40-19:10	閉幕式 403 教室 (通訳を入れて 5 分間ずつ)	日本哲学会会長挨拶：加藤泰史 中国社会科学院哲学研究所副所長挨拶：崔唯航 司会者：王青・出口康夫 通訳：葛奇蹊・仲玉花・張琳

【第一分科会】 307 教室

「日中思想の伝統の再解釈と現代問題への接続」 (その二)

(司会)：田口茂・賀雷 (通訳)：張琳

(発表 25 分間，通訳を入れてコメント 15 分間)

11:00-11:40	松田毅	日本語	南方熊楠の自然主義 コメント：張志强
11:40-12:20	張志强	中国語	“全体佛教”理想与中国佛教近代化改造的旨趣 コメント：松田毅
12:20-13:00	太田裕信	日本語	西田幾多郎の「行為」の哲学：アーレントとの対比から コメント：吳光輝
13:00-14:00	昼 食		
14:00-14:40	吳光輝	日本語	現代における西田哲学の意義：「新儒家哲学」と関連して コメント：太田裕信
14:40-15:20	田口茂	日本語	田辺元の「媒介」概念とそのポテンシャル コメント：孫彬
15:20-16:00	孫彬	日本語	哲学という訳語の形成要因について コメント：田口茂
16:00-16:40	討 論		

【第二分科会】 308 教室

「哲学は閉塞する世界をどう導くか：

アイデンティティの危機と寛容と融和の可能性」 (その二)

(司会)：李剣・河野哲也 (通訳)：葛奇蹊・仲玉花

(発表 25 分間，通訳を入れてコメント 15 分間)

11:00-11:40	李剣	英語	Disabilities, Capabilities, and Identity コメント：浅野幸治
11:40-12:20	浅野幸治	英語	Do No Harm: On the Indirect View of this Principle コメント：李剣
12:20-13:00	王歌	英語	寛恕と時機 コメント：丸山文隆
<b>13:00-14:00</b>	<b>昼 食</b>		
14:00-14:40	寺田俊郎	英語	Reflection on the role of cosmopolitan philosophy in the globalizing world コメント：王歌
14:40-15:20	陈霞	英語	“To seek learning” and “to seek the Dao”: A Reflection of Reason from Daoist perspective コメント：和泉ちえ
15:20-16:00	和泉ちえ	英語	Has Aristotle’s <i>Topica</i> been transmitted into China? コメント：陈霞
<b>16:00-16:40</b>	<b>討論</b>		

【若手分科会】 (その二) 309 教室

(司会)：伊勢田哲治・高穎

(発表 25 分間，コメント 15 分間)

11:00-11:40	葛奇蹊	日本語	清末知識人の進化論受容と日本 コメント：伊勢田哲治
11:40-12:20	飯泉佑介	英語	Philosophy and History —— the Origins of the Hegelian Concept of “Geist” コメント：殷国梁
12:20-13:00	殷国梁	日本語	伊藤仁斎の「性善」説に関する一考察 コメント：飯泉佑介
<b>13:00-14:00</b>	<b>昼 食</b>		
14:00-14:40	林洋輔	英語	Philosophy as a Way of Life in the East and the West コメント：高偉
14:40-15:20	高偉	日本語	日本近世国学における中国神話の位相 コメント：林洋輔
15:20-16:00	<b>討 論</b>		